

## 埼玉県立図書館運営の基本方針（平成31年4月改訂）

埼玉県立図書館は、各館相互に連携した一体的な運営により、県民の多様な学習要求にこたえ、県民の課題への取組や自発的な活動を支援する。

埼玉県立図書館は、そのために県民の知識、情報の拠点として、図書館資料の収集、蓄積、保存、調査相談機能の充実に努めるとともに、県内図書館ネットワークの中核として、市町村立図書館等の支援、連携を通じた全県サービスに努める。そこで、埼玉県立図書館協議会の建議「埼玉県立図書館の振興方策について」を踏まえ、「埼玉県教育振興基本計画」に基づき、以下の事項を推進する。

- 専門的な資料・情報や地域資料等を収集、蓄積し、県民・企業の調査研究に対する支援機能を充実する。
- 電子図書館化を推進するため、ICTの進展に対応した図書館サービスの提供を図る。
- 県民の自主的、自発的な活動を支援し、学習機会の提供、学習成果の活用にも努めるとともに交流・創造の拠点としての機能を高める。
- 県内市町村立図書館、学校図書館等との連携を進め、図書館ネットワークの中核施設としての機能を充実する。

### 令和元年度～3年度 埼玉県立図書館運営の重点目標及び重点取組

	重点目標	重点取組	取組内容
1	資料・情報提供機能の強化による全県サービスの推進	多様な情報要求に対応し県民・企業の課題解決を支援する資料・情報提供の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各分野におけるレファレンスサービスの推進</li> <li>・県内行政機関や外部機関・団体等との連携事業の拡充</li> <li>・一人一人のチャレンジ支援につながるビジネス関連情報提供の推進</li> <li>・県民に向けた海外資料サービスの広報及び関連事業の開催</li> <li>・県民のヘルスリテラシー向上に役立つ健康・医療情報提供の推進</li> <li>・レファレンス事例データの一般公開の推進</li> <li>・県内市町村立図書館等を対象とした協力レファレンスサービスの利用促進</li> <li>・非来館型レファレンスサービスの推進</li> <li>・行政支援サービスの環境整備と推進</li> </ul>
2	ICTの進展に即した図書館サービス提供の推進	ICTを活用した情報提供と環境整備の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力的なウェブサイトの構築</li> <li>・埼玉関係データベースおよびデジタルライブラリーの充実</li> <li>・所蔵資料等のデジタル化の推進</li> <li>・データベースの利用促進</li> <li>・オープンデータの利用促進</li> <li>・公衆無線 LAN およびインターネット利用端末の利用促進</li> </ul>
3	県民への学習機会の提供の充実	様々な学習機会の提供による自主的な活動の支援、交流機会の創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な機関、地域団体との連携の推進</li> <li>・県内各種図書館と連携した「図書館と県民のつどい」の継続開催</li> <li>・県内各地での「子供読書に関わるボランティア」活動の支援</li> <li>・「子供読書に関わるボランティア」団体に向けた講師の研修会開催</li> <li>・高度な知識・技能を有した音訳者の育成</li> <li>・体系的な読書活動の支援</li> <li>・多様な障害を持つ方々に対応できるマルチメディアデジタイズ制作体制の充実</li> <li>・図書館ボランティアとの連携・支援</li> </ul>
4	図書館ネットワークの中核機能の充実	県内市町村立図書館、学校図書館等への支援の充実と人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内市町村立図書館等職員向け研修事業の効果的なプログラムの検討と実施</li> <li>・県内市町村立図書館等職員への研修機会の提供</li> <li>・県内市町村立図書館等の健康・医療情報サービス開始・充実の支援</li> <li>・学校等の特別支援教育活動への支援</li> <li>・子ども読書支援センターの学校支援拡充</li> <li>・県立図書館職員の専門的能力向上のための研修計画・実施</li> <li>・図書館資料搬送システムの整備</li> <li>・県内市町村立図書館等との協力担当者会等の継続開催</li> </ul>
5	資料・情報の収集、蓄積、保存の充実	専門的な資料・情報の拡充と蓄積、保存の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題解決に役立つ資料の収集・配置</li> <li>・ビジネス支援室（熊谷図書館）の充実</li> <li>・海外資料コーナー（熊谷図書館）の充実</li> <li>・健康・医療情報コーナー（久喜図書館）の充実</li> <li>・県内市町村立図書館所蔵雑誌の県立図書館への移管の継続実施</li> <li>・視聴覚資料の充実</li> <li>・保存環境の整備と職員研修の計画・実施</li> </ul>

※「重点目標」「重点取組」の詳細については埼玉県立図書館ウェブサイトにて公開しています。  
<https://www.lib.pref.saitama.jp/about/admin/cat180/kihon1-3.html>

## 令和元年度 重点取組達成状況 中間評価の概況

埼玉県立図書館では、効率的で質の高い利用者サービスを推進するため、平成18年度からサービス評価指標を定め、数値目標を設定し、毎年、達成状況を広く県民に公表しています。

令和元年度には重点目標として新たに5項目を設定し、令和元～3年度の3か年の指標及び数値目標を定めるとともに、県立2館で各指標に基づいた行動計画に取り組んでいます。

本概況は、令和元年度の実績(達成状況)について、中間評価を行うものであり、各評価シートから主な内容を抜粋して掲載しています。

※評価(数値の達成だけでなく総合的な評価とする)

- 5:目標を上回っている
- 4:目標に達している
- 3:目標の8割以上達している
- 2:目標には達していないが、一定の進捗が見られる
- 1:目標達成に向けた進捗が見られない

### 重点目標1 資料・情報提供機能の強化による全県サービスの推進

#### 重点取組 多様な情報要求に対応し県民・企業の課題解決を支援する資料・情報提供の推進

総合評価	4	評価理由	県民・企業の多様な情報要求に対応し課題解決を支援する有用なレファレンスサービスを実施し、全県サービスを推進した。6指標のうち3指標について目標値を達成したこと、残る3指標について目標値は達成できなかったが、いずれの実績値も8割以上、レファレンス満足度は9割以上となったことから、評価を「4」とした。		
指標			目標値	実績値	達成率
投入指標	パスファインダー等の発行数 <sup>*1</sup>		20点	33点	165%
	国立国会図書館レファレンス協同データベース事例公開件数		230件	200件	87%
活動指標	レファレンス件数(事項調査)		5,300件	6,595件	124%
	レファレンス掲示板件数(協力レファレンス) <sup>*2</sup>		60件	52件	87%
満足度	レファレンス満足度 <sup>*3</sup>		4.4以上	4.3	未達成
	協力レファレンス満足度 <sup>*4</sup>		4.8以上	4.9	達成
<ul style="list-style-type: none"> <li>・レファレンス協同データベース被参照件数(275万1081件)12年連続で全国一</li> <li>・職員向け「レファレンスインタビューのポイント(心がけ)」作成(9月)</li> <li>・ビジネス支援講座「中小企業のSDGs経営入門！」(2月14日、34人)、女性創業相談会(毎月第1木曜 計11回 延べ38人)</li> <li>・講座「Moi Suomi! 幸福の国フィンランドを知ろう」(1月19日、4講座計164人参加)、講演会「がんのイロハ」(9月7日、112人)</li> <li>・レファレンス掲示板について、集会等の機会をとらえ、広報を実施(9回)</li> <li>・非来館型レファレンスサービスとして、ウェブサイト受付フォームからのレファレンス回答(112件)</li> </ul>					

\*1 パスファインダー:あるテーマについて調べる時に役立つ基本資料や調べ方を紹介する道しるべとなる資料

\*2 レファレンス掲示板:県内市町村立図書館から県立図書館にレファレンス依頼をするためのインターネット上の掲示板

\*3 レファレンス満足度:5段階評価(利用者アンケートより算出)

\*4 協力レファレンス満足度:5段階評価(市町村立図書館へのアンケートより算出)

### 重点目標2 ICTの進展に即した図書館サービス提供の推進

#### 重点取組 ICTを活用した情報提供と環境整備の促進

総合評価	4	評価理由	データベース及びウェブサイト満足度が目標値に達していないものの、投入指標のデータベース入力件数が目標を大きく上回ったこと、また、データベース利用回数については新型コロナウイルス対策による臨時休館(2月29日～3月31日)の影響も考慮し、評価は「4」とした。		
指標			目標値	実績値	達成率
投入指標	埼玉関係雑誌記事索引データベース入力件数		1,000件	2,093件	209%
	埼玉人物文献索引データ入力件数		350件	670件	191%
	ウェブサイト更新回数		320回	348回	109%
活動指標	データベース利用回数		3,000件	2,712件	90%
	デジタルライブラリー、埼玉関係データベースの検索件数		15,000件	16,407件	109%
満足度	データベース満足度 <sup>*1</sup>		4.0以上	3.8	未達成
	ウェブサイト満足度 <sup>*2</sup>		4.0以上	3.8	未達成
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民の関心の高い情報等についてウェブサイト、Twitterやブログを活用し多彩な情報提供を実施</li> <li>・ウェブサイトから雑誌記事索引等のデータやデジタル画像が検索できる機能を追加</li> <li>・埼玉県立図書館資料デジタル化年次計画を作成</li> <li>・埼玉北部地域技術交流会、県庁職員向けデータベース活用講座等でビジネス関連データベースのデモ等実施</li> </ul>					

\*1 データベース満足度:5段階評価(利用者アンケートより算出)

\*2 ウェブサイト満足度:5段階評価(利用者アンケートより算出)

### 重点目標3 県民への学習機会の提供の充実

#### 重点取組 様々な学習機会の提供による自主的な活動の支援、交流機会の創出

総合評価	5	評価理由	年間を通し多様な機関・地域団体との連携による事業を実施し、外部事業にも積極的に参加してPRや情報交換に努めた。イベントにおけるワークショップ開催及びボランティアの研修会・交流会の開催等を通して、県民の自主的な活動を支援し交流機会を創出した。 投入指標、活動実績、満足度いずれも目標値を上回ったことから、評価を「5」とした。		
指標			目標値	実績値	達成率
投入指標	県民参加の事業・連携事業(講座・資料展等)の開催回数		370回	399回	108%
活動	県民参加の事業・連携事業(講座・資料展等)の参加者数		14,200人	14,485人	102%
活動指標	県民参加の事業・連携事業(講座・資料展等)の満足度*1		4.6以上	4.7	達成
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「彩の国ビジネスアリーナ」出展(1月29日,30日、延べ205人)</li> <li>・「埼玉県がん指導者研修会」参加、講演会「がんのイロハ」(9月7日、112人)</li> <li>・「図書館と県民のつどい埼玉」(12月15日、3,457人、満足度=4.6)</li> <li>・読み聞かせボランティア団体のための講師派遣(派遣先延べ18団体23講座、指導者=延べ23人、参加者=延べ330人)</li> <li>・「音訳者研修会」(8回、延べ103人、満足度=4.9)</li> <li>・「マルチメディアデジター製作マニュアル」提供、資料製作(計10タイトル)</li> </ul>					

\*1 県民参加の事業連携事業(講座・資料展等)の満足度:5段階評価(参加者対象のアンケートより算出)

### 重点目標4 県民との協働による学習機会提供と学習成果活用の推進

#### 重点取組 ボランティア等の活動機会の拡充、活動支援による多様な読書活動の推進

総合評価	5	評価理由	県内市町村立図書館、学校図書館等との連携を進め、基本的な研修から専門的な研修まで各種研修による支援を行い、人材育成に努め、図書館ネットワークの中核施設としての機能を果たした。図書館、学校職員等のニーズを踏まえた研修の開催に努め、高い満足度につながったと思われる。 投入指標、活動指標、満足度のいずれも目標値を上回る実績を上げたため、評価を「5」とした。		
指標			目標値	実績値	達成率
投入指標	図書館、類縁機関、学校等を対象にした研修・講座の開催回数		37回	38回	127%
活動	図書館、類縁機関、学校等を対象にした研修・講座の参加者数		1,470人	1,627人	111%
活動指標	図書館、類縁機関、学校等を対象にした研修・講座の満足度*1		4.5以上	4.7	達成
<ul style="list-style-type: none"> <li>・埼玉県図書館協会公共図書館部会 <ul style="list-style-type: none"> <li>図書館新任職員研修会(2回、189人)、図書館中級職員研修会(4回、55人)、公共図書館等職員研修会(3回、247人)</li> <li>専門研修 ①参考調査(7回) ②地域資料(2回)、③障害者サービス(2回)④児童サービス(5回)、(計16回、662人)</li> </ul> </li> <li>・ビジネス支援サービスに関する職員研修「ビジネス・ライブラリアン研修交流会」(動画配信、18人)</li> <li>・健康・医療情報基礎研修会フォローアップ研修(3回、122人)</li> <li>・学校図書館活用講座の実施(2回、58人)</li> <li>・相互貸借資料の県内物流ネットワークの中心として、県内図書館等に車を運行。 資料搬送点数:860,562点(出勤回数:546回)</li> <li>・図書館協力担当者会(2回、152人)、高等学校図書館との連絡会議(1月17日、4人)、 公民館図書室等実務担当者会(8月23日、3人)</li> </ul>					

\*1 図書館、類縁機関、学校等を対象にした研修・講座の満足度:5段階評価(参加者対象のアンケートより算出)

## 重点目標5 資料・情報の収集、蓄積、保存の充実

### 重点取組 専門的な資料・情報の拡充と蓄積、保存の推進

総合評価	3	評価理由	<p>「資料・情報の収集、蓄積、保存の充実」のため、各部署で資料・情報の収集と有効な活用を推進した。県立図書館の特徴的資料については、積極的に収集・提供し県民・企業の調査研究に寄与した。また、資料保存についても、保存場所である書庫の環境整備に努め、雑誌の移管受入により県域の逐次刊行物保存に寄与した。なお、協力貸出点数については、新型コロナウイルス感染症対策による県内市町村立図書館等協力貸出対象館の臨時休館の影響があった。</p> <p>各指標はいずれも目標値の8割に達し、満足度は目標値に達したため評価を「3」とした。</p>		
指標			目標値	実績値	達成率
投入指標	図書の新規収蔵冊数		15,500冊	15,572冊	100%
	視聴覚資料の新規収蔵点数		560点	507点	91%
	雑誌の新規収蔵冊数		16,000冊	15,514冊	97%
活動指標	協力貸出点数		40,000点	35,499点	89%
満足度	県立図書館の特徴的資料(ビジネス支援、健康・医療、地域・行政、海外、子ども読書)の満足度 <sup>*1</sup>		4.0以上	4.0	達成

- ・課題解決に役立つ資料を収集・配置(ビジネス支援資料:322冊(満足度=4.1)、健康・医療情報関連資料:307冊(満足度=4.0)、地域・行政資料:2,859冊(満足度=4.0)、児童資料:3,059冊(満足度=4.1))
- ・ビジネス支援室にオンラインデータベース「日経BP記事検索サービス」を新規導入、パンフレット・ちらし約130種類を随時配架
- ・海外資料コーナーに外国語資料新規受入:484冊(満足度=3.7)、大使館のPR資料等パンフレット資料の収集
- ・健康・医療コーナーに「認知症情報コーナー」新設
- ・県内市町村立図書館等から移管雑誌受け入れ:3,968冊
- ・資料を適切に保存するため、定期的に資料保存状態を確認・環境を整備
- ・新規採用司書研修補修技術研修(10月21日、13人)

\*1 県立図書館の特徴的資料(ビジネス支援、健康・医療、地域・行政、海外、子ども読書支援)の満足度:5段階評価(利用者アンケートより算出)

※「サービス評価指標」「達成目標値」の詳細については埼玉県立図書館ウェブサイトにて公開しています。

(<https://www.lib.pref.saitama.jp/about/admin/cat180/kihon1-3.html>)

※平成30年度以前の重点目標の実績は、「要覧」に掲載しています。

例)『令和元年度 要覧(令和元年7月)』p3 平成30年度埼玉県立図書館の重点目標の実績

### 指標「満足度」の調査方法

#### ●利用者アンケート調査

調査期間:令和2年2月4日(火)~令和2年2月9日(日)実施(6日間)

対象:熊谷図書館、久喜図書館の来館者

配布数:1,010枚 回収数 817枚 回収率 80.9%

#### ●ウェブアンケート調査

調査期間:令和元年12月1日(日)~令和2年2月29日(土)(3か月)

対象:埼玉県立図書館ウェブサイト利用者

回答数:49人

#### ●各種事業(講座・講演会等)参加者対象アンケート

#### ●協力レファレンスアンケート

調査期間:令和元年12月3日(火)~令和2年1月12日

対象:県内市町村図書館、類縁機関、相互協力協定大学図書館(埼玉大学、埼玉県立大学)のうち

レファレンス依頼があった機関 63機関

回答数:61機関